

第6号様式（第5の2関係）

議事概要

会議名	令和7年度第2回南九州警察署協議会	
会議日時	令和7年11月28日（金曜日） 午後1時30分から3時10分	
会議場所	南九州警察署 会議室	
出席者	1 警察署協議会 会長以下9人	
	2 警察署 署長以下8人	

（会議の概要）

1 会議次第

- (1) 会長挨拶
- (2) 署長挨拶
- (3) 協議

ア 窃盗事件の増加対策について
 イ うそ電話詐欺・SNS型・ロマンス詐欺被害増加対策について
 ウ 高齢者に係る交通事故の増加対策について
 エ 非違事業防止対策について
 (4) 次回開催の日程等

2 質問・答申

- (1) 窃盗事件の増加（空き家や金属（銅線等）を狙ったもの）対策について、署の取組状況の説明
- (2) うそ電話詐欺・SNS型・ロマンス詐欺被害増加対策について、署の取組状況の説明

（委員） 大手の配達業者が家族の名前宛ての代引きの品物を届けてきたことがあったが、たまたまその家族がいて、身に覚えのない品物だと確認が取れたので受け取り拒否をして、代引き料金を支払わずに済んだ。その後、警察署に相談に行き、対応要領等について丁寧に教えてもらった。一般の人は対応要領について知らないと思うので、もっとPRをしていただきたい。

（回答） 署としては様々な媒体を活用して、住民に周知して、被害防止に努めている。また、個人情報は漏れていることを認識した上での対処方法を考えていきたい。さらに委員の方にお願いであるが、家族、友人、知人等にもあらゆる機会を通じ、広く広報していただきたい。

- (3) 高齢者に係る交通事故の増加対策について、署の取組状況の説明
- (4) 非違事業防止対策について、署の取組状況の説明

（委員） どの取組も警察官に対するイメージチェンジになるので良いと思う。
 交通・防犯教室等を通じて、住民と触れ合うことで警察署に来やすくなる。
 そして、警察官と話しやすくなり、強いては詐欺等の犯罪被害防止や交通事故防止等に繋がると思う。

（回答） こちらから住民に歩み寄り、住民から信頼できる存在になれるよう努める。

（委員） 1ON1ミーティングについて

どのような考え方で行っているのか、教示願う。

（回答） お互いの距離を近づけるためのもので、相手に話をしてもらい、傾聴に心がけている。

3 委員からの意見・要望の提言等

- (委員) 通学路・生活道路の安全確保について

通学時間帯におけるスピード超過、スマホを見ながらの「ながら運転」、見通しの悪い交差点での一時不停止などの危険リスク、ロードミラーの設置場所や角度の確認など意識してみていただきたい。

パトカーのレッドランは有り難い。また、子供にマイクで声かけするのも良いことだと思う。住民同士で安全確保をやっていくので、警察の協力もお願いしたい。

- (回答) 署としては安全確保のための様々な活動を行っているが、目が届かないところや未把握のところもあると思うので、是非、情報提供をお願いしたい。スマートの「ながら運転」については、覆面での取締りも考えている。また、悪質な

違反者については遠慮なく通報をしていただき、特に横断歩道上の歩行者妨害違反については重点的に取締りを行っていく。

(委員)　来年度、南九州市役所竣工に伴う交通渋滞が予想されることについて
今でも商店街化しているが、来年度の市役所竣工に伴い人や車の出入りが多くなることが予想されるが、車の出入りが怖いことを認識していただければと思う。

(回答)　このように交通量が多くなると予想される場合、事前に交通量調査等が行われ、関係機関が警察に意見を聞きに来るので、早めの対処や対応策等について教示し、適切な対応に努める。

備 考	
-----	--